

東邦銀行×JAふくしま未来連携プロジェクト  
 ～第3弾 東邦銀行スペシャルマッチにおける福島県産品PRイベントについて～

東邦銀行（頭取 佐藤 稔）は、JAふくしま未来（代表理事組合長 数又 清市）と連携し、地域貢献を考えるプロジェクト「ピーチコラボレーション」を立ち上げ、両組織の若手職員が地域の皆さまのお役に立つ取組みを推進してまいりました。

この度、プロジェクト第3弾の取組みとして、10月29日（日）に行われるJ3リーグ福島ユナイテッドFC（株式会社AC福島ユナイテッド 代表取締役社長 鈴木 勇人）の試合に合わせて福島県産品PRイベントを実施しますので、下記のとおりお知らせいたします。

今後も両組織が連携して、地域の皆さまのお役に立つ取組みに努めてまいります。

記

1. 本件企画概要

|        |   |
|--------|---|
| イベント概要 | キックターゲット及び福島県産の水産加工品、果物加工品が当たる抽選会   |
| 対象     | 小学生以下の来場者   |
| 実施日時   | 2023年10月29日（日）10:30～13:00（試合開始迄）<br>明治安田生命J3リーグ 第33節 vs 鹿児島ユナイテッドFC<br>※本試合は東邦銀行スペシャルマッチとして開催します。 |
| 場所     | とうほう・みんなのスタジアム場外のイベント出展ブース<br>（福島県福島市佐原字神事場1）   |
| 企画の目的  | 福島県産品の魅力、国消国産の取組み等を発信するPRイベントを実施し、福島県産品の消費拡大を図るものです。  |

2. 「ピーチコラボレーション」プロジェクト概要

|           |  |
|-----------|--|
| プロジェクト名   | 「ピーチコラボレーション」<br>人と人とのつながりと事業展開の道筋を意味する（ <b>People network and channel</b> ）と、福島県を代表する桃（ <b>Peach</b> ）とを掛け合わせて命名。         |
| 目的        | 福島県を拠点とする当行とJAふくしま未来の両組織が業務連携を通して、地域社会へ貢献する活動を企画・実施するもの。メンバーは若手職員で構成。  |
| プロジェクト発足日 | 2021年11月4日   |
| これまでの取組み  | 第1弾：2022年9月 当行役職員がJAふくしま未来の降雹被害を受けた梨を購入し応援する企画を実施。<br>第2弾：2022年12月 新型コロナウイルス感染拡大の影響を受ける当行取引先の商品をJAふくしま未来の役職員が購入し応援する企画を実施。 |

「JAふくしま未来（ふくしま未来農業協同組合）」概要

|  |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>福島県北地域（福島市・伊達市・二本松市・本宮市・川俣町・国見町・桑折町・大玉村）と相馬地域（相馬市・南相馬市・新地町・飯館村）の12市町村を管轄する広域JA。</li> <li>総資産8,539億円、支店数62支店、組合員数約93,000人（2023年2月末現在）を誇る。</li> </ul> |
|--|

### 3. 関連するSDGs



東邦銀行グループでは、『とうほうSDGs宣言』を制定し、グループ全体で地域経済の活性化や社会的課題の解決に向けた取組みを通して“地域社会に貢献する会社へ”を目指しています。

以 上